

ベトサダニュース

代表より挨拶

日頃の、応援をありがたく、感謝しつつ活動しております。

ベトサダに以前かかわったオジサンは、住まいも定着してきて、別の現場で見かけたり、ほかのオジサン情報も聞けたりと、路上生活になじんできてしまいかたもおられます。陽ざしがつよく、大通り公園にいるオジサンたちは、日焼けして真っ黒になっていきます。真夏を外で過ごしてきた方たちです。わたしたちは声掛けをして、もうたがいに顔見知りです。

わたしたちの**気がかりは、彼らの健康状態**です。たとえば、脱路上のあと、たくさんの方を病発して、医者通いをなさるかたも出ているからです。

路上での生活の事情は10年前と、変わりませんがベトサダに助けを求めると、若者が多いことが以前と、大分違います。

生活困窮者自立支援法が4月から施行されて、**支援の視点に変化**がみられます。困窮する若者はまず、市役所の“スナップ”という窓口で、対応がきまります。そして、**札幌に住む人が対象者**です。

ベトサダを訪れる若者は、所持金20〜30円になってから、4日もご飯を食べていないとか、**真冬でしたら、死ぬかもしれない状況**になつてから、ベトサダに来られるのです。

わたしたちには、いま、どのように活動し生活するか、が問われています。おかげに答えますと、**極端な格差社会の時代の十字架**を背負う若者を、内側からも支えて、寄り添います。

ベトサダへのご支援を、ホントウにありがとうございます。

代表 眞鍋

NPO法人
自立支援事業所ベトサダ
〒001-0021
札幌市北区北21条西2丁目1番3号
TEL 011-716-5130
FAX 011-708-7117
http://www.npo-bethesda.com
mail: office@npo-bethesda.com

生活相談会

JOIN (ジョイン)
一般社団法人 札幌一時生活支援協議会 主催



7月27日(月)、札幌市中央区市民活動プラザ「星園」にて、札幌一時生活支援協議会主催の**生活相談会**が行われました。
酷暑の中、市の職員及びベトサダの眞鍋代表、ベトサダスタッフ、協議会の各団体のスタッフの協力によって、無事に終了致しました。
38名の相談者の方々が来られ、一人ひとりのお話を伺う事ができました。

施設長、中喜び!



猫の額より、ちよつと広いベトサダ農園で、施設長の足の長さと同じくらいのきゅうりを収穫しました。
支援者の方々から頂く野菜と共に、調理担当スタッフの手により、食卓に並びました。
トマトもあと少しで収穫シーズンになりそうです。プロソコリーと思われる葉がどんどん成長していますが、一向に食べられる部分が出てきていません。

果たして蒔いた種は本当にプロソコリーだったのか、ベトサダの謎の一つです。

事務局長より

札幌市の委託事業になり5カ月が経過しました。ベトサダは変わりなく支援を行ってまいります。新制度になったせいなのかかわらないのですが、対前年の入居人数に比べ、今期はかなり少ない状況です。
例年だと月に25〜30名位の入居者が推移していましたが、今期は10〜15名位で推移しています。

朝回りをしても炊き出しに行っても、見かける人数は減っています。路上に出る前に支援を求めると云う事もありますが、相談人数が減っているのが、確実に減少しています。

理由の一端として、東京オリンピックの招致、北海道新幹線等が決まり工事が進め、非正規雇用が増員され、物的に買い手市場になってきている事だと思えます。そして新卒雇用の回復が有ると思えます。前年度までは20代〜30代が多かったのですが、今期は40代が多く入居している

施設長より

7月27日(月)、札幌市中央区市民活動プラザ「星園」にて、札幌一時生活支援協議会主催の**生活相談会**が行われました。
酷暑の中、市の職員及びベトサダの眞鍋代表、ベトサダスタッフ、協議会の各団体のスタッフの協力によって、無事に終了致しました。
38名の相談者の方々が来られ、一人ひとりのお話を伺う事ができました。



この派遣会社も、過剰な求人広告であるとか、現地の作業の甘い見直し等、責められる点は多々ありますが、それ以上に私が声を大にして訴えたいのは、この街の役所の対応です。

この春から施行の法律では、ベトサダが行っているような「一時生活支援事業」は、各自治体では「任意事業」となっています。ちなみに私の知る限りでは北海道でこの「一時生活支援事業」に取り組んでいるのは札幌市だけです。

今の、中間就労から抜け出せない、中間就労を経ても生活保護受給になってしまいう等課題はあります。中間就労の出口問題は「NPO法人札幌障害者活動支援センター ライフ」等と業務提携を行い解決していきたいと考えています。

NPO法人札幌障害者活動支援センター ライフの共同連全国大会 分科会が北星学園大学にて開催されます。9月12日 眞鍋、13日藤原が登壇させて頂き、ベトサダの活動等の報告を致します。規模が大きいので、今から緊張しています。

ベトサダのもう一つの事業として、中間就労が有ります。平成27年度も「独立行政法人 社会福祉機構 社会福祉振興事業W.A.M.」の助成金の内定を頂きました。

中間就労というものは、早急に一般就労に就けない、何らかの障害を持っている方々の就労訓練を行い一般就労に向けて行っている事業です。

渡し、自分の街からこの困窮者たちを追い出しているのです。数千円の交通費で済むのなら、自分の街でこの事業を始めたらず、生活保護に繋ぐよりもずっと安上がりですもんね。

予算の削減もあり、ベトサダも財政的には厳しい状況での運営を強いられています。しかし私たちの活動は「お金」では図れません。

何故なら私たちの活動は「人間の命」に密着しているからです。(施設長・談)



夏祭り

八月十六日(日) 恒例の夏祭りで、代表も交え、楽しい美味しいひと時を、過ごしました。入居者の方々も、笑顔で交流することが出来ました!



おねがい

・シーツ
・布団カバー(掛け・敷き)
以上の品が不足しております
ご協力
よろしくお願ひします

入会金 無料・年会費 5,000円・寄附 1,000円より承っております。お一人様何口でもお受けいたしております。
◆年会費・寄附 送金先◆
【ゆうちょ銀行】
口座番号 02720-1-45798
口座名義 特定非営利活動法人 自立支援事業所 ベトサダ
みなさまの 会費・寄附は 自立を目指す若者の 生きる希望となります